

今後の品川区における英語教育について(案)

背景

経済・社会等のグローバル化が進展する中、子どもたちが21世紀を生き抜くためには、国際的共通語となっている「英語」のコミュニケーション能力を身に付けることが必要であり、このことは、子どもたちの将来のためにも、我が国の一層の発展のためにも非常に重要な課題となっている。

さらに、2020年のオリンピック・パラリンピックの東京開催決定に伴い、国際都市品川区としては、オリンピック・パラリンピックでボランティア等として活躍できる人材を育成することが求められる。

そのためには、外国人とコミュニケーションできる実践的な英語力を子どもたちに身に付けさせることが重要である。

これからの時代に求められるグローバル人材

○ 使える英語力

到達目標：中学校卒業時 英検3級程度

高校卒業時 英検準2級～2級程度

○ 異文化理解能力

○ グローバルなリーダーシップ

(「英語が使える日本人」の育成のための戦略構想より)

効果検証

対象：9年生

時期：毎年7月

検定：GTEC for STUDENTS
「読む」「聞く」「書く」「話す」の4技能を評価(絶対評価)

検定時間：「読む」「聞く」「書く」70分
「話す」生徒一人当たり7分

評価：3技能については業者、「話す」については各校英語科教員

参考：英検3級→GTEC 280～360

英検準2級→GTEC 520～740

楽しむ英語

使える英語

時数

1～4年(週1～2回)

5・6年(週2～3回)

7～9年(週4回)

カリキュラム

新品川区独自カリキュラム等の設定

イングリッシュ・キャンプ
(1)4年

動機付け

円滑な
接続

指導体制

1・2年 HRT(担任)とALT

3年～ HRT(担任)とJTE(日本人英語指導者)

教科担任とALT

JTE養成セミナーの実施

品川区グローバル人材育成塾

イングリッシュ・キャンプ

語学派遣研修(8・9年)

今後のスケジュール

- 品川区英語教育推進会議の開催
- 小学校英語研究校における新カリキュラムのモデル実施開始(3校)
- モデル校へのJTEの配置
- 4年生の英語合宿モデル実施開始
- 品川グローバル人材育成塾開設
- 語学派遣研修の実施(毎年)
- 効果検証のためのテスト実施(毎年)

平成26年度

- イングリッシュ・キャンプ(中)開始
- JTE養成セミナーの開催
- 小学校における新カリキュラム実施校の拡大(10校程度)
- 4年生のイングリッシュ・キャンプの拡大
- 小学校英語の指導書等作成

平成27年度



夢のバトンタッチ計画
(希望者対象)

- 小学校における新カリキュラム実施校の拡大(10校程度)

平成28年度

- 小学校における新カリキュラムの全校実施
- 小学校全校へのJTEの配置

平成29年度